

平成30年度

旭区運営方針中間振り返り (概要版)

【資料2】



旭区マスコットキャラクター
「しょうぶちゃん」

大阪市旭区役所

「平成30年度 旭区運営方針」の全体については、旭区役所ホームページをご覧ください。
(<http://www.city.osaka.lg.jp/asahi/page/0000431740.html>)

旭区がめざすこと

「安心して住み続けられるあたたかいまち 旭区」
の実現をめざす。

旭区の役割

「安心して子育てできるまち」「やさしさあふれるまち」
「活力あるまち」「安全に暮らせるまち」の実現に向けて、
「ニア・イズ・ベター」に基づく施策・事業を展開するとともに、
ムダを徹底的に排除した効率的・効果的な行政運営に取り組む。

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題1

子育て・教育環境の充実

→「旭区将来ビジョン2022」
安心して子育てできるまち

経営課題2

暮らしを守る福祉等の向上

→「旭区将来ビジョン2022」
やさしさあふれるまち

経営課題3

コミュニティの活性化と
まちの魅力の創出

→「旭区将来ビジョン2022」
活力あるまち

経営課題4

地域防災力・地域防犯力
の強化

→「旭区将来ビジョン2022」
安全に暮らせるまち

「旭区将来ビジョン2022」を策定しました!

この度、「安心して住み続けられるあたたかいまち 旭区」を5年後の目標とする「旭区将来ビジョン2022」を策定しました。
 次の4つの柱に基づく取組を強力に進め、区民の皆様の明るい笑顔があふれる旭区の実現をめざします。



1 安心して子育てできるまち

子育て支援の充実

すべての子育て家庭が安心と喜びを実感しながら、子どもを
 生み、育てられるようなあたたかいまちをめざします。

全ての子どもが希望を持って たくましく生きる力を身につけるための取組

全ての子どもが健やかに成長し、自らの可能性を最大限発揮
 できる教育環境を学校や地域との連携により実現をめざします。

子育て・教育環境の充実

- 子育て安全ネット事業 (予算額 3,941千円)
- こども食堂支援事業 (予算額 1,431千円)
- あさひ学び舎事業 (予算額 5,411千円) など



2 やさしさあふれるまち

誰もが健康にいきいきと暮らすための取組

健康寿命を延ばし、一人ひとりがいきいきと地域社会の中で
 生活できるまちをめざします。

誰もが暮らしやすいまちづくりの取組

障がいのある方や高齢者の皆様などの居場所・持ち場をつく
 り、誰もが自分らしく、安心してともに暮らせるまちをめざし
 ます。

暮らしを守る福祉等の向上

- 健康づくり事業 (予算額 996千円)
- 地域福祉ビジョン推進事業 (予算額 994千円)
- 旭区バス運行補助事業 (予算額 7,700千円) など



3 活力あるまち

コミュニティ活性化のための取組

豊かなコミュニティがさらに強まるよう、区民の皆様の自律
 的な地域運営を支援し、にぎわいあるまちづくりの取組を進め
 ます。

まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開

まちの魅力が高まり、区民の皆様が地域に愛着や誇りをさら
 に持ち、多くの人々が訪れる活気のあるまちをめざします。

コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

- 地域活動支援事業 (予算額 32,754千円)
- 城北公園フェアの開催 (予算額 4,020千円)
- 旭区魅力発信事業 (予算額 3,646千円) など



4 安全に暮らせるまち

防災体制の充実

地震や台風、火災、河川氾濫等による災害の発生や被害の拡大
 を、自主的な防災組織の活躍により、最小限に食い止めることが
 できる体制を作るとともに防災意識の高い旭区をめざします。

防犯啓発の取組

犯罪や交通事故のない、安全で安心して暮らせるまちを、関
 係機関や地域と協働してめざします。

地域防災力・地域防犯力の強化

- 地域防災事業 (予算額 11,289千円)
- 防犯対策事業 (予算額 3,008千円)
- 交通安全運動事業 (予算額 996千円) など



その他の取組

緊急安全対策

- 附設会館非常用自家発電機設備改修 (予算額 4,921千円)
- 区庁舎非常用自家発電機設備等改修 (予算額 5,523千円) など

経営課題1 【子育て・教育環境の充実】

戦略1 - 1 【子育て支援の充実】

<めざす状態>

妊娠出産期、乳幼児期それぞれの子育てニーズに応じた取り組みと行うことによって、安心してこどもを育てられ、地域全体で見守りが行われていると感じるまちづくり

<戦略>

- ・子育ての不安感・負担感を軽減するため、必要な支援・相談体制をつくり、参加や交流を促す。
- ・子育て支援機関での「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)」を充実させ、地域全体で子育てを支える仕組みづくりを強化する。
- ・要保護児童対策として、要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関における情報共有と支援体制を整備・充実させる。

めざす状態
を数値化

子育てに関する相談やサポートに満足している割合
(区民アンケート)
32年度までに65%以上
<29年度実績62.7%>
<28年度実績35.9%>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

:目標達成(見込) :目標未達成(見込) 撤退基準未達成

(i):取組は予定どおり進捗 (ii):取組を予定どおり実施しなかった

戦略に対する取組の有効性 :有効 ×:有効でないため見直す -:業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価	
	<u>乳幼児とその保護者の健康を保つ支援【2,901千円】</u> ・発達障がい等の相談支援の実施 ・マタニティサロン(妊婦の交流会)の開催	臨床心理士による相談件数 500件以上		(i)
	<u>支援が必要な子ども・家庭へのサポート【2,002千円】</u> ・子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの講座やイベントを開催 ・「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」の開催 ・要保護児童対策地域協議会実務者会議の月例開催 ・小中学校に発達障がいサポーターを配置	講座やイベントの参加者アンケート及び発達障害サポート事業の学校アンケートにおける事業の満足度 70%以上		(i) —
	<u>制度の周知・相談機能の充実【131千円】</u> ・広報あさひへ子育て支援特集を掲載 ・保育所・幼稚園入所のための説明会を実施 ・子育て相談メールの実施や子育て情報誌の発行	子育て中の家族が様々なことについて相談やサポートが受けられるようになっていると感じる区民の割合《区民アンケート》 63.5%以上		(i) —

経営課題1 【子育て・教育環境の充実】

戦略1 - 2 【子どもへの教育支援】

<めざす状態>

全ての子どもが健やかに成長し、基礎的な知識を習得し、学習習慣を定着させる

<戦略>

- ・小学生を対象とした「放課後おさらい教室」(区内全10小学校)
- ・中学生を対象とした「ベーシックサポート事業」(全4中学校)
- ・「大阪市塾代助成事業」で交付されているバウチャーを利用した課外学習会「旭塾」
- ・さまざまな家庭要因により、学習習慣や生活習慣が十分身についていない中学生に対して、学習支援や生活指導等を行い、将来、こどもの自立を図る「あさひ学び舎」

めざす状態
を数値化

区内10小学校において、
基礎学力の向上・学習習慣の定着が進んだと感じる学校数
32年度までに10校
<29年度実績10校>
<28年度実績10校>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成
(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった
戦略に対する取組の有効性 : 有効 ×: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価		
	<p>中学生の基礎学力定着支援【3,245千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックサポート事業(区内中学校の空き教室等を活用し、支援員による宿題・復習サポートを実施) 	<p>参加児童の学習意欲の向上や自主学習習慣の定着、中学校で学ぶ基本を身につけることなどについて成果があったと感じる学校 4校</p>		(i)	
	<p>小学生の基礎学力定着支援【4,900千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後おさらい教室(小学校と連携し、ボランティアにより実施) 	<p>参加児童の学習意欲の向上や自主学習習慣の定着、小学校で学ぶ基本を身につけることなどについて成果があったと感じる学校 10校</p>		(i)	
	<p>子どもがたくましく生きる力をつける取組【5,411千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生を対象にした「あさひ学び舎」事業の実施(宿題・復習サポート、居場所の提供等) ・「あさひ学び舎」卒業生に対する高校中退防止支援 	<p>参加した中学生の高等学校等への進学率 100%</p>		(i)	—
	<p>こども食堂支援【1,431千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議の開催など運営面での支援 ・学習等支援員の派遣や体験学習の支援など 	<p>学習できる環境が整い、学習・生活習慣がついたと感じる運営者 50%以上</p>		(i)	—

経営課題2 【暮らしを守る福祉等の向上】

戦略2 - 1 【健康寿命を延ばす取組】

<めざす状態>

- ・区民一人ひとりが健康の重要性を意識し、生活習慣病の改善及び早期発見・早期治療を実践する区民の割合を増やす。
- ・高齢者一人ひとりが自らの健康に関心を持ち、自らの力で自立した生活ができる高齢者の割合を増やす。

<戦略>

- ・医師会・歯科医師会・薬剤師会等区内の関係団体と協力し、健康に関する興味・動機づけを行える催し(あさひ健康フェスタ)を開催する。
- ・在宅の高齢者で歯科医の受診が困難な方を対象に歯科医師による訪問健診を実施する。

めざす状態
を数値化

健康意識の高まりを感じる
区民の割合(区民アンケート)
31年度までに80%(以上)
<29年度実績70.5%>
<28年度実績62.3%>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成

(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった

戦略に対する取組の有効性 : 有効 ×: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価	
	健康づくりの取組【602千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・健康フェスタの開催 ・がん検診受診の勧奨 ・歯科医師による訪問健診を無料で実施 	あさひ健康フェスタの参加延べ人員 500名以上		(i) —
	高齢者がいきいきと暮らすための取組【394千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・「いきいき百歳体操」拠点の新規立ち上げの支援、 「いきいき百歳体操交流会」や広報活動の実施 ・「認知症予防講演会」の実施 ・「地域型認知症予防プログラム」の実施 	いきいき百歳体操参加者アンケートで、筋力の維持増進に繋がっていると答えた割合80%以上		(i) —

経営課題2 【暮らしを守る福祉等の向上】

戦略2 - 2 【誰もが活躍できる場づくりのための取組】

<めざす状態>

障がいをお持ちの方や高齢者の皆様などの居場所・持ち場をつくり、誰もが自分らしく安心してともに暮らせるまちをめざす。

<戦略>

複合的な課題のある要援護者や、深刻化するまで気付かれない要援護者等、対応の難しい課題が増加している中、福祉関係機関やNPO法人、ボランティア団体等のネットワークを強化し、地域住民とも連携して見守りや支援の体制を整える。

めざす状態
を数値化

障がい者をサポートする仕組みが整っていると感じる区民の割合(区民アンケート)

30年度までに65%以上

<29年度実績64.1%>

<28年度実績36.5%>

高齢者をサポートする仕組みが整っていると感じる区民の割合(区民アンケート)

30年度までに65%以上

<29年度実績63.0%>

<28年度実績43.5%>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成

(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった

戦略に対する取組の有効性 : 有効 ×: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価		
	旭区バス運行補助事業【7,700千円】 ・「あさひあったかバス」の補助事業の継続	1月あたり利用者 6,700人以上		(i)	
	福祉推進のための取組【994千円】 ・旭区の福祉ビジョンを一部修正 ・区役所・社会福祉協議会・地域包括支援センター・NPO法人等との連携を図るため、総合的なネットワークを強化し、課題解決に向けた取組を行う。 ・障がい福祉事業所で生産された授産製品の物販支援、作品展示、座談会等のイベントの実施	福祉関連のイベントや学習会等において実施するアンケートにおける満足度 70%以上		(i)	

経営課題3 【コミュニティの活性化とまちの魅力の創出】

戦略3 - 1 【コミュニティ活性化の取組】

<めざす状態>

地域課題を共有しながら活動できる校区等地域を単位として、各種地域団体や企業、NPO等、多様な主体が地域社会の将来像を共有しながらそれぞれ特性を發揮し、様々な地域課題に取り組む地域活動協議会が、自律的に地域運営を行う活力ある地域社会

<戦略>

- ・地域団体やNPO、企業等地域のまちづくりに関する様々な活動主体が幅広く参画し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら地域運営に取り組む活動を積極的に支援するため、自律的に地域課題の解決に取り組む地域活動協議会の運営支援に取り組む。
- ・生涯学習関連団体や区民ボランティア、社会教育関係団体等と連携した取組を進める。

めざす状態
を数値化

地域が自律的に運営されていると感じる区民の割合
(区民アンケート)
32年度までに65%以上
<29年度未測定>
<28年度未測定>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成
(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった

戦略に対する取組の有効性 : 有効 ×: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価		
	<p>活力ある地域社会づくり【32,754千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活動協議会が行う事業への支援 (防災訓練、青色防犯パトロール活動、夜警、防犯灯維持管理事業、見守り活動、ふれあい喫茶・子育てサロン、食事サービス事業、憩の家管理事業、広報事業、夏祭り・運動会) ・ 地域活動協議会への組織運営に関する支援 ・ 活動・運営面に対するアドバイスの実施 	<p>防犯・防災、子ども・青少年、福祉、健康、環境及び文化・スポーツの分野において、広く住民全般を対象として全10地域活動協議会が行う事業実施件数 120件以上</p>		(i)	
	<p>コミュニティの活性化【7,101千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民まつり ・ スポーツフェスティバル ・ 文化のつどい ・ 子どもフェスティバル ・ 各種スポーツ大会 	<p>コミュニティ活性化のための各種催しを知っている区民の割合《区民アンケート》 95%以上</p>		(i)	
	<p>生涯学習推進事業【1,326千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各小学校下における生涯学習ルーム事業の実施 ・ 生涯学習ルームフェスティバルの開催 ・ 夏休み！家族でチャレンジ！（親子向け体験教室）の実施 	<p>参加者アンケートにおいて、生涯学習講座等へ参加することで人と人がつながり、コミュニティの活性化に寄与すると感じると回答する人の割合 80%以上</p>		(i)	

経営課題3 【コミュニティの活性化とまちの魅力の創出】

戦略3 - 2 【まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】

<めざす状態>

- ・若い世代が地域を支え、にぎわいや活力の源泉となるバランスのとれた人口構成となる。
- ・区の魅力情報が豊富に発信されることにより、住んでみたい区にあげられ、地域の賑わいや活性化につながり、さらに区民が旭区に愛着をもつ状況をめざす。

<戦略>

- ・地域資源である城北公園等を活用したにぎわいの創出とまちの魅力の発掘・発信を強化し、地域に対する愛着につなげる。
- ・地域と商店街等との結びつきを深め、地域経済の活性化を推進する。
- ・区への定住促進や集客を図り、区の活性化につなげる。

めざす状態
を数値化

地域の賑わいや活性化が進んだと感じる区民の割合(区民アンケート)
32年度末 80%以上
<29年度実績75.6%>
<28年度実績45.1%>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成
(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった
戦略に対する取組の有効性 : 有効 ×: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価		
	<p>旭区魅力の創出と発信【3,646千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旭区ブランドの認定 ・ 区の魚(イタセンパラ)の保全活動及びPR ・ 小学校での花菖蒲栽培 ・ 音楽の祭日・旭ミュージックフェスタの実施 ・ あさひ、だいすき 『旭区検定』の実施 ・ 大阪工業大学との連携事業の推進 	<p>一般紙における旭区の魅力発信 5件以上</p>		(i)	
	<p>城北公園の魅力向上【4,020千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 城北公園フェア(実行委員会形式での実施) 	<p>・城北公園フェア2018 区外からの来場者割合 60%以上</p>		(i)	
	<p>商店街の魅力向上【496千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若手店主向け勉強会の開催 ・ 職業体験を通じた実施店舗の魅力発信 ・ インバウンドの誘致 	<p>商店街に魅力を感じる区民の割合(区民アンケート) 75%以上</p>		(i)	

経営課題4 【地域防災力・地域防犯力の強化】

戦略4 - 1 【地域防災力の強化】

<めざす状態>

地震や台風、火災、河川氾濫などによる災害の発生や被害の拡大を、自主防災組織の活躍により、最小限に食い止めることができる体制をつくるとともに防災意識の高いまちづくりをめざす。

<戦略>

- ・地域ごとの特性や熟度に応じた防災体制づくりを進める。
- ・災害時の初動に強い自助・共助(ご近助)の地域づくりをめざし、大型粉末消火器や防災物資等の使用方法等のPRに努める。

めざす状態
を数値化

旭区の地域防災体制に満足している区民の割合(区民アンケート)
32年度までに70%以上
<29年度実績67.6%>
<28年度実績36.6%>

平成30年度に
取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成
(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった
戦略に対する取組の有効性 : 有効 ×: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価	
	<p>地域防災力の充実【8,234千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区役所や地域の避難所等に必要な防災物資(備蓄食料・トランシーバー・発電機など)の整備・充実 ・ 災害時の避難に支援を要する方への支援や、災害時避難ビルの指定など、民間事業者との災害時連携や協定締結等 ・ 大型粉末消火器の地域への配備と使用方法の周知 	<p>旭区の防災物資等の整備状況等に満足している区民の割合(区民アンケート) 40%以上</p>		(i)
	<p>地域防災意識の向上【3,055千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講座の実施、土曜授業の実施、防災講演の実施、広報紙等による防災啓発 ・ 自主防災組織の育成、地域防災リーダーの育成及び区職員の防災力向上に向けた研修の実施 	<p>防災訓練にこの3年間で1回以上参加した区民の割合(区民アンケート) 30%以上</p>		(i)

経営課題4 【地域防災力・地域防犯力の強化】

戦略4 - 2 【地域防犯力の強化】

<めざす状態>

犯罪が発生した場所や時間、被害対象等の情報を警察等の機関との連携のもとで分析し、有効な防犯対策につなげる。

防犯カメラの設置や青色防犯パトロールで、犯罪や交通事故のないまちをめざす。

<戦略>

- ・防犯パトロール活動や防犯啓発を実施。
- ・区民による防犯ボランティア活動を支援。特に自転車盗対策の強化に市民局や警察署と連携しながら重点的に取り組む。
- ・交通マナーの向上や交通事故をなくす取組み、放置自転車・自転車のマナーアップの取組みを継続して実施。
- ・やなぎ通りの歩道にある自転車を無くす。さらに、やなぎ通りを自転車の安全通行モデル路線として整備していく。

めざす状態を数値化

区による防犯関係の取組が成果につながっていると思う区民の割合(区民アンケート)

30年度までに75%以上

<29年度実績74.7%>

<28年度実績65.5%>

区による交通安全の取組の成果が上がっていると思う区民の割合(区民アンケート)

30年度までに71%以上

<29年度実績70.6%>

<28年度実績64.8%>

平成30年度に取り組むこと

凡例(下表「中間評価」)
業績目標の達成状況

: 目標達成(見込) : 目標未達成(見込) 撤退基準未達成

(i): 取組は予定どおり進捗 (ii): 取組を予定どおり実施しなかった

戦略に対する取組の有効性 : 有効 x: 有効でないため見直す -: 業績目標未設定(未測定)

	H30具体的取組	H30業績目標	中間評価		
	防犯対策の強化【3,008千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青色防犯パトロールの実施 ・ 自転車盗難防止キャンペーン、ひったくり防止キャンペーン等の実施 ・ 防犯カメラの設置等 	区による防犯関係の取組が成果につながっていると感じている区民の割合(区民アンケート) 75%以上		(i)	
	交通安全・自転車のマナーアップ及び放置自転車対策の強化【996千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全大会や区民との街頭啓発 ・ 柳通りの自転車レーンを整備 ・ 違法駐輪の撤去 	区による交通安全の取組の成果が上がっていると思う区民の割合(区民アンケート) 71%以上		(i)	